［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

6

2006 No. 626

平成18年６月１日発行



特集

都市交流

地域の魅力で繋がる都市と農村

■**グラフ特集**
鮫川ふるさと春まつり２００６

■**ほっとニュース**
第４回廃校利用検討委員会
２つの小学校で春季大運動会　ほか



［表紙写真］
鮫川小田植え／５月24日





都市交流

地域の魅力で繋がる 都市と農村

平成７年に村交流施設「ほっとはうす・さめがわ」がオープンして10年。「ほっとはうす」を拠点に村が進めてきた都市交流事業も、さまざまな分野で形を変え発展してきました。また、村を訪れる人も増え、地域の魅力を活かした交流を通して地域が元気になってきています。

今月は、先月に村内各地で行われた交流事業などを紹介し、地域の魅力を考えます。

交流で地域の魅力を発信

■東京鮫川会ふるさと探訪ツアー

東京鮫川会（阿久津芳雄会長）では年一回、ふるさとを訪れて村の人たちとの交流を深める「ふるさと探訪ツアー」を毎年実施しています。

ツアーには、東京鮫川会会員のほか、会員の友人・知人で毎年鮫川村を訪れているリピーターも数多く参加します。今年のふるさと探訪ツアーは、五月十三日・十四日の二日間行われ、三十人が参加しました。

初日は、鹿角平観光牧場でバーベキューを行った後、「ほっとはうす」でそば打ちを体験。夕方には村関係者とツアー参加者の夕食交流会が行われ、ふるさと談義に花を咲かせました。

二日目は、あぶくま自然大学（赤坂東野字葉貫）でピザ焼き体験を行った後、新緑の強滝と天狗橋を散策。「手・まめ・館」で昼食をとったあと、参加者は鮫川村の旬の野菜などを買い求めていました。

■馬込鮫川会ツアー

本村西山出身で東京都大田区在住の茨木勇さんが参加を呼びかけ、毎年実施している「馬込鮫川会農村体験ツアー」が五月十四日に行われ、約四十五人が参加しました。

今回のツアーでは、中山間直接支払交付金事業に参加している西山二区集落協定が、西山二区中山間交流実行委員会（関根勝義事務局長）を組織。水野家書院（西山字宝木）を活用し、ツアー参加者を受け入れました。

一行は長井農園（渡瀬字青生野）で思い思いにわらび採りを楽しんだ後、墓地石山農村公園を見学。水野家書院では、交流実行委員会会員が、地域で採れた食材を活かして郷土料理を準備し、料理を囲みながらツアー参加者との交流を深めていました。

■さめがわ・ふるさと体験学校

都会から農山漁村への移住を支援する活動を行うＮＰＯ法人ふるさと回帰支援センター（東京都中央区・立松和平理事長）と村が主催する「さめがわ・ふるさと体験学校」は五月二十日、二十一日に行われました。

今回の体験学校には、ふるさと暮らしに興味を持つ一般の方や大学生など約三十人が参加。初日は、「ほっとはうす」近くの赤松林で管理作業や山菜料理を作り、参加者で交流会を行いました。

二日目は、落合地区に移動し、田植えを体験。一本ずつ丁寧に苗を植えたあと、落合集会所で地元の人たちとの交流会を行いまし

た。

このふるさと体験学校は、年三回（第二回は七月上旬、第三回は九月下旬に実施予定）行われ、地元の人たちとの交流から田舎で暮らすための知恵や食べ物について学ぶことを目的に昨年から実施しています。

■第40回里山まるごと体験学校（東京農業大学カレッジ講座）

里山の景観を保全・維持し、地域の魅力を高めるため平成十二年度にスタートした「里山まるごと体験学校」の第四十回目の活動は、五月二十七日・二十八日の二日間行われ、東京農業大学学生など約三十人が参加しました。

今回の活動には、一般社会人を対象とした東京農大の体験型講座（カレッジ講座）の受講生も参加。初日は二班に別れ、落合地区の田植えと「ほっとはうす」近くの田んぼの土手の草刈り作業を行いました。

二日目は、あいにくの天候とな


そば打ちにチャレンジ（東京鮫川会）


思い思いに材料をトッピング（東京鮫川会）


「手・まめ・館」では村の"旬"を堪能（東京鮫川会）


袋いっぱいに採れました（馬込鮫川会）


地元の素材を活かした料理（馬込鮫川会）


郷土料理に舌鼓を打つ参加者（馬込鮫川会）

ったため、環境学習館で里山の仕組みについて学習し、鈴木寛重さん（馬場）からこんにゃくづくりについて指導を受けました。また、強滝遊歩道を散策しながら、遊歩道の整備も併せて行いました。

今回のカレッジ講座は、平成十八年度中に四回開催される予定で、七月には田押し車による中耕除草や遊歩道整備、十月には稲刈り、十二月には里山管理作業や餅つきなどが計画されています。


１本ずつ丁寧に田植えを行いました（ふるさと体験学校）


赤松林の管理作業
（ふるさと体験学校）


山菜の天ぷら料理に挑戦
（ふるさと体験学校）

鮫川村を就業体験の場に

東京農業大学短期大学部生物生産技術学科では、早い段階に社会を体験させることで就職に対する意識を高める就業体験（インターンシップ）を実施しています。

この就業体験では、学生たちが自分で希望する分野（畜産、作物、野菜、花など）を選び、十日間現場で実習を積みます。全国各地にある体験受け入れ農家の一つとなっているのが、高野博光さん（発


強滝遊歩道を散策しながら整備（里山まるごと体験学校）

もち米の苗を植える参加者（里山まるごと体験学校）




里山の景観は人の手によって作られます（里山まるごと体験学校）

地岡）で、昨年から就業体験を受け入れています。

今年は五月七日から十六日の十日間、二人の学生が高野さん宅で牛の世話や田植え、きのこの植菌作業などを体験。就業体験を終えた二人に話を聞きました。

■

菅井大輔さん「普段あまり経験できない貴重な体験ができたと思う。中山間地域のきれいな風景がある村で、生きていくために必要なことを学ぶことができたと思う。」（談）



左から今回実習を行った菅井大輔さん、（1人置いて）菅原剛さん。（ともに2年）中央は東京農大短期大学部生物生産技術学科の上地講師

菅原剛さん「村長さんに話しを聞く機会があり、農業に力を入れている村だということが分かった。高野さんが実践している安心・安全の農業を学べたのでこれからの将来に生かしていきたい。普通の講義とは違って、分からないことをすぐに質問できる距離感がとてもよかった。」（談）

■

また、就業体験を通しての学生の変化を東京農業大学短期大学部生物生産技術学科の上地先生に尋ねると、「生物生産技術学科では、畜産や作物、野菜などの分野に分かれ、農家さんにお世話になり経験を積む就業体験に積極的に取り組んでいますが、学生たちは、さまざまな経験を積むことでたくましくなって大学に戻ってきます。学科では、ほかにも実習などを行っていますが、宿泊しながら作業を体験する就業体験が一番よい効果が見られます。」と直接農業に触れる就業体験の大切さを話していただきました。

村の魅力に惹かれて

丸山範幸さん（二十三歳）は、今春東京農業大学を卒業後、鮫川村で農業を学ぶため、村に移り住んできました。

昨年、鮫川村をテーマに卒業論文を書くため、何度も村に足を運んだ丸山さん。足を運ぶうちに村の魅力に惹かれて移住を決意しました。現在は、トラクターを使っての作業や牛の搾乳などを手伝う日々が続いています。忙しい毎日を送る丸山さんに話を聞きました。

■

「4月7日から鮫川村に来ています。地域の人といろいろな話をしながら、毎日楽しく過ごしています。機会があれば自分の農園を作ってみたいと思っていますので、見かけたらよろしくお願いします。」（談）

■

また、丸山さんを受け入れている有限会社関根ファームの関根靖さんは、「丸山くんに来てもらってかなり助かっています。まじめに働いてくれるし、ずっといてほしいですね。大学で勉強してきたことを生かしていい経験を積んでもらいたいと思います。」と丸山さんに期待を寄せます。





村で農業を学ぶ丸山さん（左）と関根ファームの関根靖さん

Photo-Sketch of

鮫川ふるさと春まつり2006

春まつりスローガン「さめがわの春風ふくふく春まつり」

村ふるさとネットワーク委員会（阿久津光市委員長）主催の「鮫川ふるさと春まつり2006」が５月３日から５日までの３日間、鹿角平観光牧場など村内６カ所で行われました。

期間中は、それぞれの会場でイベントを開催。各会場とも大勢の家族連れなどでにぎわい、訪れた人たちは鮫川の春を満喫していました。



あぶくま自然大学（赤坂東野字葉貫）では、石窯を使ってピザ焼き体験を実施。参加者は思い思いにピザの生地に材料をトッピングし、焼きたてのピザをおいしそうにほおばっていました。



手・まめ・館ではそば祭りとこども祭りを開催。こども祭りでは、新聞紙を使ったかぶとづくりや大福もちづくりが行われ、子どもたちが小さな手で一生懸命かぶとや大福を作る姿が見られました。





モトパーク森（赤坂東野字遠ヶ竜）では、全国のトップライダーが空中で華麗な技を繰り広げるＦＭＸinさめがわを開催。会場には村内外から大勢の観客が訪れ、大技が決まるたびに大きな歓声が沸きあがっていました。

村ふるさとネットワーク委員会では、春まつり期間中のスローガンを募集し、進士陽平くん（葉貫）の作品「さめがわの春風ふくふく春まつり」が選ばれました。５月４日には、鹿角平観光牧場で表彰を行い、阿久津委員長から進士くんに表彰状と記念品が贈られました。





菅生の郷自然学校（富田字鍬木田）では、親子で楽しむ春の野遊び教室を開催。参加した子どもたちは、夢中になりながらわらびやタラノメなどの山菜を採り、自然と触れ合っていました。



鹿角平観光牧場では、和太鼓ライブやアマチュアバンドによる野外コンサートなどが行われ、バーベキューやキャンプを楽しむ人たちでにぎわいました。また、夜には天体観望会も行われ、参加者は鮫川の夜空に浮かぶ惑星などに魅了されていました。









鮫川本流（赤坂東野字広畑）では、ニジマス釣り天狗好楽会が行われ、大勢の参加者が釣り糸を垂らし、魚とのかけひきを楽しんでいました。



1
NEWS

会場に大きな歓声響く
2つの小学校で春季大運動会









鮫川小運動会

上／１５０メートル走（６年生）
右上／チーム全員で大きな声援を送りました
左／勝つか負けるかバッテンつなひき（５・６年生）
左下／がんばれ！さめレンジャー（１・６年生）

村内二つの小学校の春季大運動会が五月に開催され、会場には子どもたちの元気な声が響き渡りました。

鮫川小は予定していた五月二十日が雨模様となり、翌二十一日に開催。五月晴れの中、子どもたちは四つのチームに別れ、リレーや綱引きなどおなじみの競技のほか、趣向を凝らしたさまざまな種目が披露されました。

また、青生野小は五月二十八日に開催。あいにくの雨となり、同校体育館での実施となりました。館内では、玉入れや綱引きなど子どもたちによる競技のほか、消防団や婦人会などの種目も多数披露され、参加者は声援を受けながら元気いっぱいに会場を駆け回っていました。



青生野小運動会

左／全校玉入れ
右上／ＰＫ合戦（３・４年生）
右下／はらぺこきょうそう（１・２年生）





2 NEWS
旧西山小は特別養護老人ホームに
第4回廃校利用検討委員会


旧西山小学校校舎の利用方法が検討された廃校利用検討委員会

第四回廃校利用検討委員会は五月二十二日、役場正庁で行われ、懸案となっていた旧西山小の利用方法について審議されました。始めに役員改選が行われ、新しい委員長に関根彦孝西山区長、副委員長に中井公子教育委員を選出。審議に入り、旧西山小学校校舎の利用を検討している県外の二介護事業者による利用計画案が説明され、特別養護老人ホームとして利用することが決まりました。

なお、今後、施設整備検討委員会で事業者を選定することになります。

3 NEWS
新たに11人が団員に
平成18年度西野みどりの少年団結団式


結団式終了後行われた仮植作業

平成十八年度西野みどりの少年団結団式は五月二十一日、赤坂西野区民センターで行われました。

結団式では、新団員一人ひとりに帽子とスカーフが手渡され、団長に増谷吉隆くん（荻ノ沢）、副団長に緑川美由紀さん（仁田）が選ばれました。

今年度は花壇の花植えやキャンプ、芋煮会などの活動が計画され、結団式終了後には花の仮植作業も行われました。

4 NEWS
生きがいづくりに162人が参加
平成18年度社会学級が開級


開級式で誓いの言葉を述べる中川西好幸さん

高齢者の生きがいづくりを目的とする村公民館主催の社会学級が五月二十三日に開級し、今年度は百六十二人が参加します。

講座は、十二月までに八回開催され、創作活動や自主学習を地区ごとに行うほか、村外への視察研修や芸能発表を実施。一年間の学習の成果を文集「里の春」にまとめます。

この日は併せて第一講座も行われ、ゴミの減量やリサイクルについて学びました。

5 NEWS
大きく育ってね
オオムラサキ幼虫を役場前飼育舎に放虫


幼虫が木から落ちないように丁寧に網をかぶせる子どもたち

国蝶オオムラサキの里づくり推進会議事業推進部会（関根徳次部会長）では、五月九日、役場前の飼育舎にオオムラサキの幼虫三十匹を放しました。

作業には、鮫川小学校二年生三十二人が協力。子どもたちは会員の指導を受けながら、オオムラサキの幼虫をエノキの枝に乗せ、枝から幼虫が落ちないように網をかぶせました。

部会では、子どもたちに成長の様子を観察してもらうほか、オオムラサキの絵画を募集し、環境学習館に展示する予定です。

みんなのページ

橋本　剛男さん
Takeo　HASHIMOTO

はしもと・たけお●昭和40年10月生まれ。赤坂中野字新宿在住。塙厚生病院勤務。趣味はテニス。明寿香ちゃん、侑香ちゃん、佳澄ちゃんの３人の女の子のお父さん。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ㊺

子どもたちとのふれあい

高校を卒業して、東京の検査の学校に三年間、つくば学園都市の研究所に三年間と鮫川を離れていました。父親が亡くなり鮫川に戻ることになり、塙に就職して早いもので十七年目になります。女の子三人の子どもの父親にもなりました。毎日が仕事に追われる日々で、日曜日も仕事のときがあります。

そんな中、なんとか子どもたちとのコミュニケーションを取りたいと思っており、仕事が休みのときには、子どもたちの好きな映画を観に連れて行くことが私の唯一の楽しみになっています。子どもたちの笑顔を見ると心が安らぎます。「また、映画を観に連れて行って」と言われることもありうれしく感じています。たまに他の町村の公園に家族で出かけて遊んで来ることもあります。一番下の子などは、喜んで公園を走り回って遊びます。こんなとき思うことがあります。それは、鮫川にも自然を生かし、子どもたちが安全で楽しく遊べ、そして大人たちも安らげるような公園があったらいいと感じています。

これからも家族のふれあいを深めながら、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

■次は、舟木一夫さん（赤坂西野字岡田）にバトンタッチ！

ています。磐越自動車道を利用の際はぜひご活用ください。実施期間…平成19年３月31日まで／利用時間…午前６時～午後10時／対象車両…ＥＴＣカードと車載器を搭載した車／問い合わせ…新鶴ＰＡスマートＩＣ社会実験協議会事務局（会津美里町建設課）☎0242-56-3895

●第27回青少年国際交流キャンプ参加者募集　期間…８月３日（水）～７日（日）　４泊５日／場所…山梨県山中湖村営キャンプ場／対象…小学４年生～中学３年生まで／費用…出発地により異なります／申し込み締切…７月８日（金）／詳細・問い合わせ…文部科学省所管（財）国際青少年研修協会☎03-3359-8421

●古代の鉄器づくり参加者募集　まほろんでは、昨年のイベントでできた鉄を使って、古代の鉄器づくりを行います。１回目は燃料にする木炭を「伏せ焼き法」と呼ばれる古代木炭製法で復元します。ぜひご参加ください。日時…６月10日（土）午前10時30分～午後３時30分（穴に薪を入れ、火をつけて土をかぶせます）、６月11日（日）午前11時～午後０時30分（穴から炭を取り出します）／服装…長袖、長ズボン、軍手、タオル／持ち物…昼食・飲み物など／問い合わせ…まほろん（福島県文化財センター白河館）☎0248-21-0700

●総務省から　６月１日から10日までは「電波利用保護旬間」です。電波はみんなの財産です。ルールを守り正しく使いましょう。電波の混信・妨害についての問い合わせ…総務省東北総合通信局☎022-221-0641

まめ通信 Vol. 2

緑のふるさと協力隊・大草鮎子さんの鮫川村体験記です。

小学生ぶりの長ぐつライフ

竹と笹と篠の違いも分からない女、大草です。5月に入り、やまぶきの花、蛙の合唱、山菜、カメムシ、皆待ってましたと一気に出てきましたね。ここへ来て1ヵ月半がたち、おかげさまで鮫川の生活にも慣れてきました。

先日、西山の大平地区や落合地区の都市との交流事業に参加させてもらいました。鮫川のおいしい旬を食べさせてあげるため、農業に対する自分たちの取り組みを伝えるために、地域の皆さんで準備しておもてなしをする。こういった自分の地域を活性化させる取り組みを、集落自身で行えることに、地縁というものを感じました。同じ地面に生きる人たち同士が繋がっているって、当たり前なようで当たり前じゃないんです。私はマンションに10年住んでいましたが、お向かいさんも、下の階の人も、名前しか知りませんでした。地縁は作ろうと思ってすぐに作れるものではありません。昔からこの地を通して繋がってきた、同じ地面を踏んで生きているという縁をこれからもどうぞ大切にしてください。

ところで、私は手・まめ・館の斜め上にただいま畑を作っています。農業の大変さ、楽しさを身をもって体験したく思います。里山では、農業や林業といった人間の活動が自然の営みの一部に入っているといいます。そんな里山の営みの中に、自分も畑を作ることで入り込んでみたいです。とは言いつつも、農業に関してはど素人です。1から100まで教えていただきたい気持ちでいっぱいなので、手・まめ・館にお越しの際はぜひ時間があれば畑を覗いてみてください。苦情、警告、アドバイスなどありましたら、私までよろしくお願いいたします！6月は蛍が見れるそうですね。今から楽しみです。

（文／大草鮎子）

広報 文芸 水無月（みなづき）



俳句

町中の旅人多し新茶かな　中井　恒峯
石ころの道幾年や山つつじ　矢部　正子
新緑の小枝を渡る四十雀　斎須　信子
荒莚もんで丸めて蕨干す　山本　恵子
堰水のたちまち田面走りゆく　前田　縫子
泥弾き植田横目に荒代掻く　北條　素人坂
青春の鬼哭刻よ九段坂　黒田　寿香
赤児抱く娘のぎこちなささくら草　鈴木　米子
絵手紙は勢い強き鯉のぼり　松本　精一
記憶のみ甦りくる春の風　小松　ハルエ
故郷の色成す木々の芽萌えかな　山本　五十鈴

短歌

大相撲猛威を振るうモンゴール勢　砂漠の砂まで応援来る　松本　一郎
春寒く錆びて埋もれし漢字など掘り起こしおり短歌詠まんとて　赤坂　朝子
白妙の富士珍しく仰ぎ見る雲の影まで雪に映れり　前田　喜三子
見渡せば東も西も萌黄せり君帰らぬも春はまた来ぬ　田中　志乃
ぜんまいの綿とりおれば何がなし祖母の思い出甦り来る　関根　キヌ子
春と冬行ったり来たりの日々なれど次から次へと花咲出づる　岡部　シゲ
惚れぼれと見れど高値の田植機に米代金が脳裏をよぎる　北條　平
うぐいすの声に目覚めて窓を開く　雑木の萌黄日々変わりゆく　鈴木　クニ
後三分二分一分このバスに乗り遅れまいと息弾ませる　鷲野谷　満
満開の桜散らすか春嵐めげず大会にステック振るう　関根　ハナヨ
苗箱に朝早々と水かけて老人クラブへ出るも忙しも　関根　富久
針嫌うわが手を握り撫でられてナースにだまされ血を採られいる　叶
五月雨に薄墨ざくら咲きにけり堂前かざる二本の大樹　坂本　雪絵
福寿草今年も土手に増えて咲く朝朝あゆむ散歩の道の　蛭田　光江
ラクターで見てゆく垣根の芝桜花に秘めたる友の丹精　須藤　マツ子
白梅の蕾日に日に膨らみて日差し明るしわが家の庭も　大平　太平
丁稚奉公時代に合わず消えんとす技の伝承もなし得ざる儘　前田　初
寒風の中にも蕾膨らみていのち萌えたつ椿の木はも　芳賀　常夫
老残の身とも思わず明日に生く命を信じ励む仕事に　蛭田　浩市
縁にいて雀と今日は目で遊ぶ手を叩いても遠くへはゆかず　根本　恵智
豊作の前兆ともいうが大雪に暫し戸惑う馴れざる身には　森　芳子
老の身に農の負担は感じつも今年も植える苗育てたり　遠藤　秀
パチンコの玉折々に転がして時に占うわが人生を　本郷　嘉信
雲に乗り星の王子の旅よとて指させばはしゃげる孫らの夢に　鈴木　イミ子
逢えば懐かし友の笑顔のその影に幼き頃を偲ばせており　関根　瑞恵
難問の一つを胸で解くように花の手入れに今日も精出す　水野　珠子
北向きの窪地の根雪も解け始め春を知らせん朝靄の立つ　齊藤　平四
天狗橋ブナの大木見上げれば胸に広がる爽快さあり　溝井　清乃
散歩する今朝の小道に聞こえ来て心浮き立つ鶯の声　鈴木　俊子
若葉匂う山に散り敷き一春の終わりを見せる山桜かな　吉田　世津
十回を読んでも一回書くことに及ばぬという友の言葉は　岡部　一

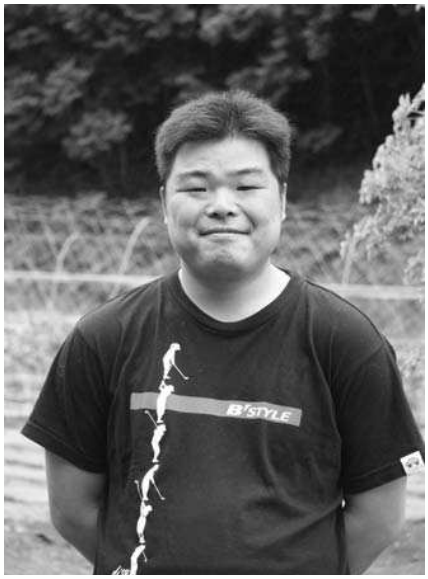
情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●国家公務員採用Ⅲ種試験のお知らせ　人事院では、国家公務員採用Ⅲ種試験（高校卒業程度）を実施します。受付期間は6月20日（火）から27日（火）までで、第1次試験は9月3日（日）に行います。なお、申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。問い合わせ…人事院東北事務局第二課試験係☎022-221-2022

●県南障がい者就業サポートセンターのお知らせ　福島県では、県南地区に住んでいて障害（身体、知的、精神）のある方の就業（生活）相談に応じる就業サポートセンターを矢吹町の福島県矢吹しらうめ通勤寮内に開設しています。この就業サポートセンターでは、各種就業前訓練（基礎訓練・職場実習）を行うほか、相談員がハローワークなどと連携して受け入れ先となる企業の開拓を進めています。また、障害のある方を雇用している事業所や受け入れを考えている事業所からの相談にも応じていますので、お気軽にご相談ください。問い合わせ…県南障がい者就業サポートセンター（福島県矢吹しらうめ通勤寮内）☎0248-42-2012

●磐越道新鶴ＰＡスマートＩＣ（ＥＴＣ専用）社会実験を延長します　現在、新鶴ＰＡでは、スマートＩＣの社会実験を行っ



坂本（さかもと）　実（みのる）さん（30歳）
［富田字鍬木田在住］

誕生月　昭和50年８月
血液型　Ｂ型
星　座　しし座
趣　味　釣り、野球

緑が多く、地域のふれあいを大切にしている村です

■仕事はどんなことをしていますか？

鮫川運送の倉庫で荷物を管理する仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

海外輸出品のタイヤを扱っているので、在庫管理のミスがないように心がけていますね。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

３年前に野球の審判の資格をとったので、県南地区の中学校や社会人の試合で審判をしていることが多いですね。

■これからしてみたいことはなんですか？

友人と海外旅行に行ってみたいですね。それと、野球の審判で今よりも上の資格をとって、高校野球の審判をしてみたいです。

■現在の鮫川村についてどう思いますか？

緑が多くて健康的に過ごせる村です。地域のふれあいや集会も大切にしている村ですね。

■鮫川村に必要なもの、要望などはありますか？

村外に出て行ってしまう若い人が多いので、地元で若い人が集まれる機会や場所があればいいと思います。

■

次は芳賀美香さん（渡瀬字福原）の予定です。

学校だより

（第20回）

鮫川小学校 編

塙　馨 校長
児童214名

第１回授業参観

鮫川小学校では、学校教育活動を保護者の皆様に理解してもらうために、年四回の授業参観を計画しています。

四月十九日(水)、第一回目の授業参観が実施されました。今回は、授業参観の後、ＰＴＡの全体会、学年・学級懇談会、ＰＴＡ専門委員会と盛りだくさんの内容でした。





新学年になって初めての授業参観とあって児童は、少々緊張気味でしたが、一生懸命に取り組む姿を保護者の皆様に見ていただくことができました。その後の、懇談会、ＰＴＡ全体会・専門委員会では、学級の経営方針やＰＴＡの年間計画を確認し合うことができました。

春季大運動会



年間計画で予定されていた五月二十日(土)があいにくの雨となり、翌二十一日(日)に開催となりました。開催当日は、晴天に恵まれ、児童が練習の成果を十分発揮して思う存分演技することができました。今年も、グリーン・ブルー・イエロー・オレンジの四色対抗で行われ、各種目に熱戦が繰り広げられました。特に、チーム対抗のよさこい踊りや応援合戦では、各チームの工夫が見られ、大変な盛り上がりでした。ご協力いただいた保護者の皆様、ご多忙の中ご臨席いただきましたご来賓の皆様に感謝申し上げます。

（文・写真／鮫川小学校）

地区	氏　名	担当地区（組）
赤坂西野	石井　智子	酒垂新、酒垂旧、名下一、名下二、本坂
	矢吹 真智子	茅、茅南、虹ヶ沢、滝、仁田
	鈴木　春枝	滑石、上、中、西、浅屋敷
	矢吹　照子	前折戸、塩倉一、塩倉二、荻ノ沢、岫長、火打石、石神
	舟木 りい子	切払上、切払東、蕨平、草牛
西山	阿久津 和子	追木、折戸、後折戸
	関根 美代子	余所内、大沢、大平
	本郷　訓子	大久保、落合
	芳賀 いみ子	岩野草上、岩野草下、西野内、宝木、押野
	増子　三代	戸倉、赤柴、菅田、菅ノ目、水口一、水口二
赤坂中野	鈴木 ミチ子	馬場、鬼越、前田一、前田二
	緑川　愛子	真坂上、真坂下、真坂東、取上
	山本　君江	新宿七、道少田一～四
	矢吹 スイ子	官沢一、官沢二、薄ヶ久保、大塩一～四
	鈴木　米子	新宿一～新宿六
東石	舟木 由美子	広畑一～五
	前田　春美	官代上、官代下、前田、石井草、内ヶ竜上、内ヶ竜下
	矢吹　孝子	芦ノ草、滝ノ下、蕨ノ草、木戸沢、大竹上、大竹下
	進士 由美子	戸草上、戸草下、新立、葉貫、唐露
	森　キイ子	大石草、楢久保、大房、中内、遠ヶ竜前・後、大根屋敷
富田	船木　貞子	二反田一、二反田二、中沢一～三、日和田（二反田地区）
	青戸 カツ子	前沼、彦次郎一、彦次郎二、日和田（彦次郎地区）
	國島　寿恵	鍬木田一～三、反田一、反田二
渡瀬	蛭田　澄子	田尻一、田尻二、田苗下、福原一、福原二
	菊地 工美子	下、大戸中、江竜田元、江竜田上、江竜田新
	赤坂　京子	中野町、木之根一、木之根二、上耕地、中山、渡瀬団地
	蛭田　富江	越虫、関口一～三、座馬見
青生野	澤口　和子	丸谷地一、丸谷地二、世々麦、姿平
	鈴木　房子	大犬平一、大犬平二、羽双
	岡部 加代子	江掘、青生野、西谷地

TOPICS

保健推進員が決まりました

■問い合わせ
村住民福祉課健康係☎２９－１２３１


委嘱を受ける新保健推進員

平成18年度保健推進員委嘱状交付式および会議が５月16日、村保健センターで行われ、30人の新しい保健推進員に委嘱状が交付されました。

保健推進員は各地区で行われる健康教室や健康相談会、村が行う住民健診の協力など地域のみなさんの健康づくりのために活動します。任期は平成20年３月31日までの２年間です。担当地区の保健推進員をよろしくお願いします。

鮫高野球部が軟式野球県南大会で優勝

第52回福島県高等学校体育大会軟式野球県南大会は５月12日、須賀川市の牡丹台球場で行われ、鮫川分校野球部が出場しました。

大会１戦目の対安積高校御舘分校（郡山市）戦では13対０（５回コールド）で快勝。続く２戦目では、小野高校平田分校（平田村）を８対０で破り、見事優勝を果たしました。

今年のチームは、まとまりのある３人の投手陣と、大量得点が可能な強力打線が特徴で、金子淳監督は、「全力疾走でプレーしたことが優勝につながった。県大会は厳しい試合展開になると思うが、優勝して南東北大会に出場したい。」と抱負を語りました。


県大会で優勝を目指す鮫高ナイン

１戦目

イニング	1	2	3	4	5
安　積	0	0	0	0	0
鮫　川	6	6	0	1	×

２戦目

イニング	1	2	3	4	5	6	7
小　野	0	0	0	0	0	0	0
鮫　川	4	0	1	0	0	3	×

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課 [住民係]	49-3112
[福祉係]	49-3113
	FAX 49-2651
[健康係]	29-1231
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課 [建設係]	49-3116
[環境係]	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター地域包括支援センター)	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445

今月の納期

6月30日(金)

村県民税　第1期
国民健康保険税　第1期
介護保険料　第1期

◆お知らせ1

交通

試行送迎バスを運行します

村では、村診療所の患者送迎バス(ワゴン車)を活用し、利用者の要望に合わせて村内公共施設などを巡回する送迎バス(3路線)を6月1日から半年間、試験的に運行します。

実施期間　6月1日(木)から12月28日(木)まで

対象　すべての村民(高齢者など)で村内の経由地を利用する方(村外への送迎は行いません)

利用方法　利用する場合は事前に予約が必要です。村診療所(☎49-2028)に電話で予約してください。(当日予約する場合は午前9時までとなります。)

利用料金　無料

運行路線　3路線…①火曜日(西野・西山・富田方面)／②水曜日(中野・東野方面)／③木曜日(渡瀬・青生野方面)

バス始発時間・場所　午前9時に村保健センターを出発(午前中のみ)

経由地(乗降場所)　役場、JA東西しらかわ鮫川支店、鮫川郵便局、村内各商店前、「手・まめ・館」

■**問い合わせ**　村企画調整課企画振興係☎49-3115

募集

IT講習会参加者

日時　①ワード講座…6月27日(火)～30日(金)午後6時～9時／②インターネット講座…8月22日(火)～25日(金)午後6時～9時

場所　村公民館

内容　①ワード講座(初・中級)…ワードを使って文書を作成／②インターネット講座(初級)…メール操作、ブログ作成、ホームページ閲覧　※①・②ともに実技3時間実施×4日間

対象　一般村民(高校生以上)

講師　デジタルフォース鮫川会員

申し込み期限　①ワード講座…6月20日(火)／②インターネット講座…8月17日(木)

■**問い合わせ**　村公民館☎49-3151

教育

学校安全指導員に齋藤輔男さんを委嘱

福島県教育委員会では、子どもが被害者となる事件・事故が多発する近年の状況を踏まえ、地域の指導経験者などを学校安全指導員(スクールガード・リーダー)に委嘱し、安全で安心できる学校づくりを目指す取り組みをスタートさせました。



齋藤輔男さん
(赤坂東野字広畑)

鮫川村の学校安全指導員は、昨年度に続き齋藤輔男さん(広畑)です。学校安全指導員は、児童・生徒への安全指導や危険箇所などの巡回、登下校状況の指導などを行います。

■**問い合わせ**　村教育委員会教育課☎49-3151

案内

金婚を迎えるご夫婦を表彰します

主催　県老人クラブ連合会・福島民報社

表彰該当者　昭和31年1月1日から12月31日の間に結婚されたご夫婦、またはその年以前に結婚され、金婚表彰を授与されていないご夫婦

申し込み　6月30日(金)までに村住民福祉課福祉係に申し込んでください。

■**問い合わせ**　村住民福祉課福祉係☎49-3113

◆お知らせ２

不動産取得税のお知らせ

県内にある土地・家屋を取得すると不動産取得税が課税されますが、平成18年度地方税制改正により税率などが改正されました。

改正点　①住宅および土地を取得したときの不動産取得税についての標準税率（４％）を３％とする特例措置が平成21年３月31日まで延長されます／②店舗、事務所などの住宅以外の家屋を取得したときの標準税率特例措置が廃止され、平成18年４月１日から平成20年３月31日までに取得したものについては３．５％となります／③宅地評価土地を取得したときの不動産取得税の特例措置（土地の価格を２分の１にして税額を計算するもの）が平成21年３月31日まで延長されます

不動産取得税の納期　平成17年中に木造家屋または100平方メートル以下の非木造家屋を新・増築したときの不動産取得税は、県税部から送付される納税通知書により６月15日（木）までに最寄りの金融機関で納めてください。

■**問い合わせ**　福島県県南地方振興局県税部☎0248-23-1517

ニート相談ダイヤル開設

県では、６月１日から「ニート相談ダイヤル」を開設し、電話・メールでの相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

相談窓口　電話（フリーダイヤル）0120-098-209、Ｅメールhttp://www.f-syushoku.jp

受付時間　月～金曜日(土・日、祝日、年末年始は除きます）午前９時～午後５時

■**問い合わせ**　福島県商工労働部労働領域雇用対策グループ☎024-521-8209

地上デジタルテレビ放送への完全移行について

地上デジタルテレビ放送は、2003年12月１日から関東、中京および近畿の一部地域で開始され、2006年度末までには、すべての都道府県庁所在地において開始されることになっています。現行の地上アナログテレビ放送は、2011年７月24日までに終了し、地上デジタルテレビ放送は次の方法で視聴することになります。

視聴方法　①地上デジタル放送対応のテレビに買い換える／②地上デジタルチューナーを買い足す／③地上デジタル放送対応済みのケーブルテレビで視聴する

■**問い合わせ**　総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター☎0570-07-0101

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	1	2
無施錠	0	1
ガラス破り	1	1
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	1	1
自動車盗	1	2
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	3	5

発生件数：４月25日～５月29日
累計：１月１日～５月29日

●当署では、下校時間帯における児童の通学路の警戒活動を実施中です。いつもは見かけない車や人に気づいた際は通報をお願いします。

◆保健センターいきいき通信　文／村地域包括支援センター（☎29-1231）

村地域包括支援センターの役割について（その２）

村地域包括支援センターが４月１日に業務を開始してから、２ヵ月が経過しました。

新しい制度そのものがわかりづらい状況の中、利用者が自分の目標とする生活に向かって努力している姿も見られ、大きな力強さも感じています。

今回は前回に引き続き、地域包括支援センターの役割についてお伝えします。

■包括的、継続的ケアマネジメントの支援業務

これは、地域の高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活が続けられるように

①ケア体制の構築

②地域における介護支援専門員のネットワークづくり

③個々の介護支援専門員に対する個別相談や支援

④支援困難事例などへの助言や支援

などを行う業務です。たとえ要介護高齢者の身体や環境が変化しても、ケアサービスが寸断されずに生活ができるよう一貫性のある支援を続けていきます。

■介護予防マネジメント業務

これは、できる限り自分でできることは自分で行うことを基本に、一緒にできることを発見し、主体的な活動や参加意欲を高められるようなサービス計画を組み立て支援していく業務です。

具体的には、村や地域で行う地域支援事業（運動、栄養、口腔ケア、閉じこもり予防などの精神面などに対する事業）に参加し、心身機能が向上できるように支援していきます。

「もう年だから仕方がない…」という言葉をよく耳にしますが、これまでの人生で培ってきた経験はいろいろな可能性を秘めています。昔とった杵づかを活かし、生活の目標を決めて、楽しい人生を送りましょう。介護予防の主役は「あなた」です。

また、村地域包括支援センターでは、介護予防事業の一つとして「はりっこ倶楽部」を実施します。「何もすることがない」「出掛けるところがない」「認知症を予防したい」「一人暮らしの高齢者…」などに当てはまる方を対象に、月に1～2回程度、生活に「はり」がもてるようお話交流や手芸、簡単運動など行います。

はりっこ倶楽部についてのお問い合わせは、村地域包括支援センターまでご連絡ください。

Book

図書の缶詰

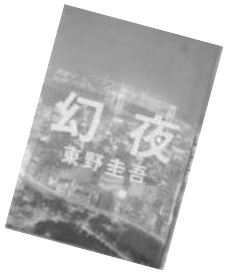
図書館からおすすめの本をご紹介

鮫川村図書館☎29-1150



あなたをずっとずっとあいしてる（宮西達也作・絵、ポプラ社）

むかしむかし、大むかし。嵐の去った朝、心優しいマイアサウラのお母さんは卵をひとつ拾いました。自分の卵と一緒に大切に育てていると生まれてきたのは・・・。ちょっぴり切なく心温まるお話。



幻夜（東野圭吾著、集英社）

落ちぶれた父親の背中を見つめていた彼の胸をかすめたのは「いっそのこと死んでくれないか・・・」。父の通夜が終わった日、一帯を襲った阪神淡路大震災。そのとき出会った新海見冬。彼女の正体は・・・。

火	水	木	金	土
		6/1 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	2 ●健康大学…18:00～[保]	3
6 ●ポリオ生ワクチン投与…13:30～[保] ●送迎バス運行日（西野･西山･富田方面）	7 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室…9:30～11:00[こ] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面）	8 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	9 ●健康大学…18:30～[保] ●保育参観デー[こ]	10 ●保育参観デー[こ]
13 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（西野･西山･富田方面）	14 ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●らっこクラブ…10:00～[こ]	15 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●やまゆり乳児室…10:30～11:00[こ]	16 ●健康大学…18:30～[保]	17
20 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●送迎バス運行日（西野･西山･富田方面）	21 ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～15：00[保] ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●らっこクラブ…10:00～[こ]	22 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	23 ●健康大学…18:30～[保]	24
27 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（西野･西山･富田方面）	28 ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●らっこクラブ…10:00～[こ]	29 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	30 ●健康大学…18:30～[保] ●村税など納期限	7/1
4 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（西野･西山･富田方面）	5 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●やまゆり保育室…9:30～11:00[こ] ●送迎バス運行日（中野・東野方面）	6 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	7 ●健康大学…18:30～[保]	8

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（４月届け出分・敬称略）



須藤（すどう）　百香（ももか）・女
平18. 3. 22生
住所…名下
保護者…清二・知映



安宅（あたか）　優斗（ゆうと）・男
平18. 4. 10生
住所…宿ノ入
保護者…賢一郎・裕子

●おくやみ申し上げます

（４月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
鍬木田	我妻　清一	4. 4	83歳
草牛	田子　粂彌	4. 4	80歳
越虫	根本　勝	4.10	63歳
内ヶ竜	羽田　孝雄	4.11	42歳
虹ヶ沢	石井　ハナ	4.14	80歳
江竜田	寺島ハツノ	4.17	90歳
沼野沢	本郷キクエ	4.24	87歳
反田	須藤　龍雄	4.26	75歳
寅卯平	舟木　利次	4.26	69歳
彦次郎	青戸　助六	4.27	89歳

●人の動き　5/1現在・（　）は前月比

人口	4,439 人	（－5）
男	2,206 人	（－3）
女	2,233 人	（－2）
世帯	1,124 戸	（＋4）

●寄付・寄贈　（４月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…田子勝（草牛）　我妻吉一（鍬木田）　根本幹雄（塙町）　羽田順子（内ヶ竜）　石井重世（虹ヶ沢）　寺島正利（江竜田）　本郷良光（沼野沢）　舟木慎一（白河市）　青戸里子（彦次郎）

■自立の村づくり基金（自然環境の維持、保全および整備に関する事業に）…鈴木悟（新潟県新潟市）

■自立の村づくり基金（その他、村長が必要と認める事業に）…金澤吉衛（前田）

■図書館に[図書]…奥貫洋（棚倉町）　阿久津文男（滑石）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●**訂正とおわび**　本紙５月号20ページのtopicsおよび５ページグラフの一部に誤りがありました。ここに訂正し、お詫び申し上げます。

20ページ見出し（正）純米吟醸酒「鮫川21」が完成
（誤）純米吟醸酒「鮫川21」が完＿
５ページグラフ（正）村負担額
（誤）村負担入額

●編/集/後/記

■先月は多くの方が鮫川村を訪れ、村の自然に触れました。「また来たい」と思ってもらえる村になるためにはいろいろな努力が必要です。今月も各種行事が予定されています。足を運んでみてはいかがですか。（緑川）

6 生活情報カレンダー 月1日～7月8日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
4 ㊡あらまちクリニック（棚倉町） ☎33-8018 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 石川中央医院（石川町）☎26-2024 ●MSCC東京ラリー2006／村道東野牧野線	**5** ●図書館休館日
11 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 車田病院（塙町）☎43-1019 やまもと内科クリニック（石川町）☎26-8311 ●親子読書教室…10：00～11：30[図] ●納税組長会議・納税表彰式[公]	**12** ●図書館休館日 ●４カ月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院
18 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 中島医院（塙町）☎43-0373 田中内科医院（石川町）☎26-3333 ●第16回さわやか高原ロードレース大会／鹿角平観光牧場	**19** ●図書館休館日
25 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165	**26** ●図書館休館日
2 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 石川医院（塙町）☎43-0003 ●第61回健康づくり夏季球技大会	**3** ●図書館休館日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。　㊡＝休日当番医

topics
話題

今年は197人が豆づくりに参加

農業の振興と高齢者の生きがい・健康づくり、特産品の開発を目的に村が進める「豆で達者な村づくり」事業も三年目を迎え、今年栽培する種子の配布が五月八日・九日の二日間、各地区の集落センターなどで行なわれました。


栽培面積に応じて大豆などの種が配られました

今年は、大豆の栽培に百六十三人（一三・三六ヘクタール）、じゆうねんの栽培には八十七人（四・九ヘクタール）のお年寄りなどが参加。新たに始められた小豆（和菓子の粒あん用・丹波大納言）の栽培には、六十七人（二・九五ヘクタール）が参加し、合わせて百九十七人（二一・二一ヘクタール）が豆づくりを行います。

種子配布と併せて行われた栽培指導会では、農薬や化学肥料を減らした栽培方法、連作障害防止などの説明も行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。


栽培指導会の様子

広報 さめがわ　No.626［平成18年６月１日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp